

株式会社名村造船所

はるよしばしうかい ろきょう
春吉橋迂回路橋

[概要]

春吉橋は福岡市内的那珂川を跨ぎ繁華街の中洲と天神をつなぐだけでなく、交通量の非常に多い国道 202 号に架かる橋梁である。老朽化により下部工が著しく損傷していることに加え、基礎が木杭であるため地震に対する十分な耐力が期待できない懸念があることから、2013 年から架け替え事業がスタートし、事業の一環である迂回路橋を施工したものである。昼間は観光客で賑わい、夜は九州一の繁華街の中での架設作業となったが、安全・地元対策に最大限の配慮を行い、計画どおりに竣工した。本事業では迂回路橋を永久橋として存置し、チャンネルシティや屋台に並ぶ新しい「福岡の顔」としての賑わい空間の活用が計画されている。

発注者：国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所 殿

工事名：福岡 202 号 春吉橋迂回路橋上部工工事

引渡場所：福岡県福岡市博多区中洲 1 丁目～福岡県福岡市中央区春吉 3 丁目

[仕様]

橋 長：64.300 m 幅 員：22.900 m

鋼 重：450.166 t

鋼 種：SM570, SM520C, SM490YB

橋梁形式：鋼 2 径間連続鋼床版桁橋

架設工法：トラッククレーン架設工法



竣工写真

[特記]

- ・令和元年度九州地方整備局国土交通行政功労表彰において九州地方整備局長表彰<優良施工業者（工事部門）>を受賞
- ・令和元年度福岡国道事務所国土交通行政功労者表彰において福岡国道事務所長表彰<優秀現場代理人及び主任（監理）技術者>を受賞
- ・本橋梁については本誌 68 頁「春吉橋迂回路橋上部工工事の施工報告」に掲載しております。

いとしまこうこうまええきじゅうつうろ
糸島高校前駅自由通路

[概要]

糸島高校前駅は JR 九州筑肥線の筑前前原～波多江間（約 2.6km）のほぼ中間に位置し、糸島市域で 10 番目となる新駅で、駅の南北をつなぐ自由通路（当社施工）と駅舎が一体になった橋上駅となっている。新駅設置に伴い、通勤通学、買い物、通院などの利便性向上による定住人口の増加、電車利用による国道などの渋滞の緩和や環境負荷の軽減等のさまざまな効果が期待されている。

発注者：九鉄工業株式会社 福岡支店 殿

工事名：浦志（仮称）新駅新設他

引渡場所：福岡県糸島市

[仕様]

橋 長：35.100 m 幅 員：2.800 m

鋼 重：69.549 t

鋼 種：SM400, SS400

橋梁形式：上路式鋼床版箱桁ラーメン橋

架設工法：オールテレーンクレーン架設工法



竣工写真